

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42354

アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成28年6月30日

リコール届出番号	3840	リコール開始日	準備でき次第
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 小飼 雅道	問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919	
不具合の部位（部品名）	エアバッグ装置（インフレーター）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	助手席側エアバッグのインフレーター（ガス発生装置）において、ガス発生剤が湿気のある状態で長期間の温度変化にさらされると劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該インフレーターを交換用部品が準備できた段階で、年式の古い車両から対策品と順次交換する。 なお、交換用部品の準備に時間を要することから、部品が供給できない場合は、暫定措置として、助手席用エアバッグの機能を停止するとともに、助手席サンバイザー部に当該エアバッグが作動しない旨の警告を表示します。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	部品メーカーからの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 3840 のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	LA-SE3P ABA-SE3P CBA-SE3P	「RX-8」	SE3P-100117 ～ SE3P-308439 平成15年3月6日～平成24年6月23日	38,989	
	(計3型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成15年3月6日～平成24年6月23日	(計38,989台)	